

レジャーダイビング認定カード普及協議会
(Cカード協議会)

2011年6月定例会議事録

- ◎ 開催期日：2011年6月8日（水） 午後16時00分より
- ◎ 開催場所：(株)PADI JAPAN
- ◎ 出席者（アルファベット順：敬称略）

☆BSAC JAPAN	株式会社BSAC	細川	俊一
☆CMAS=JEFF	株式会社ジェフ	後藤	勝之
☆DACS	セントラルスポーツ株式会社	三枝	佳紀
☆JUDF	全日本潜水連盟	寺島	英一郎
☆JP	JPインターナショナル	平川	大輔
☆PADI	株式会社パディジャパン	中野	龍男
☆SSI	株式会社SSIジャパン	栗山	禎尚
☆STRAS	水中活動研究所有限会社	岡本	康男
☆オブザーバー	静岡県ダイバーズ協議会	渡辺	守
		我妻	亨

1. 進行／記録：事務局 宗田

2. 定例会議事

- ① Cカード協議会加盟指導機関認定動向調査が行なわれた。
 - 調査結果はその場で集計され、早急にC協HPに掲載する事が確認された。
- ② コース実施規準の訴求について
 - 栗山副会長から「ダイビングコースを受講することで何が出来るようになるか」を表現するコンテンツレイアウトの素案が提案された。
 - 会議参加者が、提案されたレイアウト案を確認し、特に修正されることなく提案レイアウトを進める事が確認された。
 - 次に「セーフティダイバー宣言カード」の最終デザインについて話し合わせ、事務局提案のデザインで発注する事が決められた。
- ③ 福島原発事故による風評被害及び海水／海産物の直接汚染の問題について
 - 静岡県ダイバーズ協議会から、同協議会理事長に公表できる情報がある事が紹介され、同情報がCカード協議会会員に提供された。
 - 紹介された情報では、同協議会天岸理事長（元静岡大学学長）と静岡大学の専門家の方の見解、及び文部科学省プレス発表資料について説明があった。
 - Cカード協議会会員は同情報を受け、各指導機関に帰属するメンバーに情報提供することが決められた。
 - 今後、原発の影響に関する質問は、静岡県ダイバーズ協議会渡邊氏を經由し、同協議会理事長天岸氏に質問していく事となった。
- ④ ガイドダイバー業務指針について
 - 本件は以前も話し合いがあり、その際ガイドダイバーに対する規準が各指導機関毎に既に規定されている事から、同指針の再検討は必要としない事が確認されている。
 - 本定例会に於いても、再度同認識が確認され特に変更を必要としない事が再確認された。

3. 臨時総会

- ① DACS市原氏に代わり、DACS三枝氏が新理事として選任された。

以上